



職業講話で仕事の大切さを学ぶ！

校長 田山 満則

1月28日(金)の午後、1年生は、キャリア教育の一環として、地元で事業をしておられる、お二人の方をお招きして「職業講話」を行いました。

講師は、広瀬印刷 林昭宏 様と株式会社堀江金物店の専務取締役 堀江甲士 様です。

まず、林様からは、印刷の仕事について詳しい説明をしていただき、やましろ商工会青年部の活動について、「地域のイベントの企画運営にかかわることが楽しく、やりがいを感じる。」などのお話をいただきました。

次に、堀江様からは、「錦町の外で暮らしてみて、改めて錦町の素晴らしさに気付いた。」「地域の皆さんのおかげで仕事ができる。感謝と恩返しの気持ちで仕事をさせていただいている。」と力強く語っていただきました。また、山口県商工会青年部連合会の会長として、全国の人たちとネットワークが広がることは、視野が広がり、大きな財産であることも紹介していただきました。



堀江様



林様



【講話を真剣に聞く生徒の様子】



○生徒の感想から○ ※抜粋です。

印刷会社の仕事について知って、一つの仕事にたくさんの人が関わっていて、人と人のコミュニケーションは大切だと思いました。

「要望に応えていいものを作る」という心は大切にしておきたいなと思います。その他にも、社会人の心構え「あいさつ」「時間を守る」「報告・連絡・相談」は、どの仕事においても必要なことだと思うので、忘れないようにしたいです。

人生は、自らの行動で決まるという言葉も、とても心にひびきました。

僕は、特に、なぜ働くのかについてのお話が印象に残りました。僕も将来、ふるさと錦で地域に貢献できる仕事をしてみようと思います。

働くということは、自分や家族を養うためだと分かりました。僕も自分の将来は自分で決めて、自分の好きなことができるように、頑張りたいです。

2月の月頭集会

月頭集会での先生からの話は、保健体育科担当の津江先生でした。

津江先生は、2011年に開催された山口国体のフェンシング少年の部の代表選手として活躍し、山口県の総合優勝に貢献しました。

昨年夏に開催された東京五輪のフェンシング団体金メダルは記憶に新しいと思います。津江先生が大学生時代、五輪日本代表メンバーと一緒に海外遠征をした経験等も紹介してくれました。

次に、委員会の月目標の発表を行いました。

新委員長として初めて全校生徒の前で発表しましたが、堂々と月目標などの説明を行いました。学校生活を一層良くしていこうとする意気込みを感じました。

最後に、始業式の日発表した生徒会スローガンのポスターが完成し、披露しました。「思いやり」が花言葉であるチューリップと「連鎖」をイメージしたボタンが受け渡されるイラストを中心に描いたデザインです。

これから、思いやりがあふれ誰もが居心地のよい学校になっていく、そんなことを期待させる発表となりました。

【学習委員長：〇〇君】
 【図書委員長：〇〇君】
 【環境美化委員長：〇〇君】
 【健康安全委員長：〇〇さん】



【会長の〇〇さんと役員のお〇君】



【種目の説明をする津江先生】



【五輪代表メンバーの映像】

2月の主な行事

日	曜	学校行事等
15	火	学年末テスト(1,2年)発表
17	木	百人一首大会
22	火	学年末テスト(1,2年) 直前テスト(3年)
23	水	天皇誕生日
24	木	学年末テスト(1,2年) 直前テスト(3年)
25	金	学年末テスト(1,2年)

3月の主な行事

日	曜	学校行事等
1	火	月頭集会
4	金	3年生を送る会
8	火	公立高校学力検査
10	木	卒業証書授与式
15	火	参観日(1,2年)
22	火	新入生一日入学
25	金	修了式
31	木	離任式